

# 「電気・電子」「機械」技術eラーニングのご紹介

---

2025/3/24更新

日経BPマーケティング

# このような課題をお持ちの企業様へ

人事・部署の教育  
担当者



- ・スキル向上へのモチベーションが上がらない
- ・社内で研修制度がなく、上司の教え（OJT）のみでスキルを身につけている



技術者

- ・OJT制度はあるものの、部門ごとに教育方法や基準が曖昧なため、個人ごとに身につけている知識やレベルにばらつきがある
- ・新入社員や若手社員向けに基礎から、専門分野に必要なスキルを学べる講座を探している。

- 電気・電子系、専門系、機械系を合わせて、

**管理者IDの発行も可能です！**

**全11科目、306の学習項目、合計1500問以上の収録問題**

- **E検定**の出題範囲を網羅した公式教材のため、**受験対策に最適**
- **レベル1・2・3**で構成されており、自分の**知識レベルに合わせたスキルアップ**が可能
- 設計・開発経験者が執筆した**質の高い問題と解説**
- **修了テスト**で、各分野の**理解度をチェック**

## レベル基準（目安）

レベル1：基本的な用語と概念の理解（大学卒から新入社員）

レベル2：概念の応用能力（入社3年以上）

レベル3：特定分野だけでなく、工程別の問題解決に必要な幅広い知識（入社5年以上）

分類	講座名	収録項目・問題数	学習時間目安	受講料/人（税込）
電気・電子系	1. 電子回路	48項目150問以上	14時間	¥12,100
	2. デジタルとコンピュータ	47項目150問以上	13時間	¥12,100
	3. 電気回路	28項目100問以上	9時間	¥12,100
	4. 半導体	28項目150問以上	9時間	¥12,100
	5. 電磁気	22項目120問以上	6時間	¥8,800
専門系	6. 実装	26項目120問以上	7時間	¥8,800
	7. 信頼性設計	12項目70問以上	3時間	¥8,800
	8. 計測	27項目150問以上	9時間	¥8,800
機械系	9. 材料	19項目100問以上	6時間	¥8,800
	10. 加工	22項目100問以上	7時間	¥8,800
	11. 機構設計	27項目150問以上	9時間	¥12,100

- 上記1～5の電気・電子系5講座は、「[電気・電子系コース](#)」（税込57,200円）としても販売しています。
- 上記1～8の電気・電子、専門系の8講座は、「[完全パックコース](#)」（税込83,600円）としても販売しています。

※E検定の試験科目「デジタル」と「コンピュータ」は、本講座では「デジタルとコンピュータ」の1科目にまとめています。  
 ※電気・電子系、専門系の各講座はレベル1～3で構成されています。機械系の講座はレベル1～2で構成されています。  
 ※機械系科目はE検定の出題範囲外です。

# 新人・若手社員におすすめ！レベル1パック

パック名	内容	価格/1人(税込)
レベル1学習パック	<b>レベル1 学習 8 科目パック</b> ◆科目：電子回路、デジタルとコンピュータ、電気回路、電磁気、半導体、実装、信頼性設計、計測 ◆項目数：86、学習時間目安：30時間	¥22,000
	<b>レベル1 学習 1 1 科目パック</b> ◆科目：電子回路、デジタルとコンピュータ、電気回路、電磁気、半導体、実装、信頼性設計、計測、材料、加工、機構設計 ◆項目数：119、◆学習時間目安：35時間	¥36,300
レベル1受験パック	<b>8科目のレベル1のeラーニング+レベル1試験</b> ◆科目：電子回路、デジタルとコンピュータ、電気回路、電磁気、半導体、実装、信頼性設計、計測	¥30,800

※受講期間：eラーニングは6か月間、レベル1 試験チケット有効期間は1年間です。

※受講人数：各パック5名から承ります。

# 新人・若手社員におすすめ！レベル1 受験パック

**レベル1 受験パック** は、**レベル1 受験チケット** と **eラーニング** がセットになったパックです。

**¥30,800 (税込)**

## E検定 レベル1 エントリー試験 (1回分)

- 時間：65分
  - 実施日：通年開催（祝日・年末年始休業を除く）  
※有効期間は1年間です。
  - 会場：47都道府県、約110都市の試験会場から選択  
※試験会場の情報については[こちらからご覧いただけます](#)
  - 問題：E検定9分野のレベル1 問題のみ（32問）
  - 結果通知：試験終了後に試験結果が画面に表示されます。  
またメールにてスコアレポートを提供します。
- ★正答率70%以上の方に**認定証**を発行します。

+

## eラーニング (6か月)

講座名	収録項目
電子回路	17項目
デジタルとコンピュータ	20項目
電気回路	9項目
半導体	6項目
電磁気	9項目
実装	11項目
信頼性設計	7項目
計測	7項目

- ・レベル1受験パックでは、バウチャーコードを発行します。受験時にバウチャーコードを入力することで受験料を決済することができます。
- ・E検定の試験科目「デジタル」と「コンピュータ」は、eラーニングでは「デジタルとコンピュータ」の1科目にまとめています。

# 受講者画面①

- 分野・レベルごとに学習ができ、個人ごとに優先順位が高いものから学ぶことができます。
- 修了テストが各テーマごとにあるので、本当に理解できているのか学習したあとに確認ができます。

## 提供形式 テキスト形式（スライド学習＋修了テスト）

パスシブフィルタ

フィルタの概念を理解します。  
フィルタの種類を理解します。  
カットオフ周波数の計算方法を理解します。

フィルタ

フィルタとは、特定、又は、ある範囲の周波数を抽出、除去するために用いられます。主なフィルタは、その特性の違いによって、以下のように呼ばれています。

- ローパスフィルタ  
周波数の低い信号を通過させます。  
例えば、高周波の雑音を除去して、周波数の低い信号のみを通過させるような用途に使用します。
- ハイパスフィルタ  
周波数の高い信号を通過させます。  
例えば、商用電源のような低い周波数の誘導ノイズを除去して、周波数の高い信号のみを通過させる用途に使用します。
- バンドパスフィルタ  
特定の周波数のみ通過させます。  
電話機のトーンダイヤル信号の分別等の用途で、ある特定の周波数の差別に使用されます。
- バンドエリミネートフィルタ（ノッチフィルタとも呼ばれます。）  
特定の周波数の信号を減衰させます。  
商用電源（50[Hz]、又は、60[Hz]）からの誘導ノイズがあった場合、この周波数のみを除去して、他の周波数の信号を通過させるような用途に使用します。

フィルタ回路を構成するために、受動素子だけで構成するフィルタをパスシブフィルタ、能動素子も用いて構成するフィルタをアクティブフィルタと呼びます。

なし      なし      次ページ      戻り

【例】学習画面

設問(ダイオード)

ショットキーバリアダイオードの順方向電圧降下の値は、おおよそ何[V]か。

ア 0.2      イ 0.7      ウ 1      エ 1.2

ア

イ

ウ

エ

【例】修了テスト画面

# 受講者画面②

- 各講座の学習が完了すると、修了証の発行が可能になります。



電気・電子技術

E検定ページへ 全講座学習状況 使い方 ログアウト

ようこそ 日経 BPM さん

講座一覧

No.	講座名	受講	学習状況	修了証
1	電子回路	<a href="#">受講する</a>	受講率：100 合格数：1 / 24	未修了
2	デジタルとコンピュータ	<a href="#">受講する</a>	受講率：76.6 合格数：0 / 12	未修了
3	電気回路	<a href="#">受講する</a>	受講率：88 合格数：6 / 13	未修了
4	電磁気	<a href="#">受講する</a>	受講率：100 合格数：14 / 14	<a href="#">受け取る</a> クリック
5	半導体	<a href="#">受講する</a>	受講率：100 合格数：1 / 19	未修了
6	実装	<a href="#">受講する</a>	受講率：100 合格数：9 / 9	<a href="#">受け取る</a>



# 管理者画面①

使い方 ログアウト

## 管理者用ページ

講座名  開始  終了  表示する

有効アカウント 無効アカウント

id	ユーザー名	学習状況(最新)	開始日	終了期限	ログイン回数 ログイン日時
1383	A	受講率：22.5 合格数：19 / 114	2021-01-20	2021-07-20	12 03-30 17:34
1382	B	受講率：63 合格数：15 / 49	2021-01-20	2021-07-20	22 03-28 22:03

ユーザー名をクリックすると項目別の受講・テストの結果画面へ（次の資料）

## 管理者画面②

管理者IDは受講状況確認専用のIDです。  
受講者の学習進捗確認にお役立てください。

### 管理者用ページ

電子回路 デジタルとコンピュータ 電気回路 電磁気 半導体 実装 信頼性設計 計測			
A さんの成績			
章名	節名	ページ名	受講
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオード	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオードの原理 (PN接合)	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	理想ダイオード	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオードの特性	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオードの種類	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオードの種類2	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	バイポーラトランジスタ	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	トランジスタでの電圧、電流の計算方法	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	トランジスタでの電圧、電流の計算方法2	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	FET	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	FET2	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	理想FETでの電圧、電流の計算方法	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	(Lv1)修了テスト	合
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオード	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオード2	済
能動素子	(Lv1)ダイオード	ダイオード3	済
能動素子	(Lv2)ダイオード	ダイオードの温度特性	済

### ⑥ 学習状況確認エリア

受講生ごとに受講中の講座が表示され、タブで切り替えられます。

章名・節名(レベル)・ページ名

受講 : 受講状況、修了テストの実施状況を表示します。

#### 学習ページの表示

閲覧なし 空欄 → 閲覧後 済

#### 修了テストの表示

未実施 未 → 合格 合 / 不合格 不

# 講座名 1. 電子回路

収録項目：48項目  
学習時間目安：14時間

教材範囲	内容
能動素子	<ul style="list-style-type: none"><li>● ダイオード</li><li>● バイポーラトランジスタ</li><li>● FET</li></ul>
電源回路	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電圧源</li><li>● 電流源</li></ul>
増幅回路	<ul style="list-style-type: none"><li>● ベース接地、コレクタ接地、エミッタ接地</li><li>● 差動増幅</li></ul>
OPアンプ	<ul style="list-style-type: none"><li>● OPアンプの基礎</li><li>● OPアンプの応用</li></ul>
一般理論	<ul style="list-style-type: none"><li>● 負帰還回路と安定性</li><li>● 雑音</li></ul>
フィルタ	<ul style="list-style-type: none"><li>● パッシブフィルタ</li><li>● アクティブフィルタ</li><li>● スイッチトキャパシタフィルタ</li></ul>
発振器	<ul style="list-style-type: none"><li>● LC、CR発振回路</li><li>● マルチバイブレーター発振回路</li></ul>
ADCとDAC	<ul style="list-style-type: none"><li>● ADコンバータ</li><li>● DAコンバータ</li></ul>

レベル1 17項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 17項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 14項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

# 講座名 2. デジタルとコンピュータ

収録項目：47項目  
学習時間目安：13時間

教材範囲	内容
デジタル	<ul style="list-style-type: none"><li>● 数の表現</li><li>● 組み合わせ回路</li><li>● 順序回路</li><li>● プログラム回路</li></ul>
デジタル言語	<ul style="list-style-type: none"><li>● ハードウェア言語</li><li>● VerilogHDL回路</li><li>● VHDL回路</li><li>● シミュレーション</li><li>● VerilogHDLテスト</li><li>● VHDLテスト</li></ul>
C言語	<ul style="list-style-type: none"><li>● 概要</li><li>● データ型</li><li>● 演算子</li><li>● 制御</li><li>● 関数</li><li>● 配列とポインタ</li><li>● 構造体</li><li>● 共用体</li></ul>
コンピュータ	<ul style="list-style-type: none"><li>● アーキテクチャ</li><li>● CPU</li><li>● 記憶装置</li><li>● インターフェイス</li></ul>

レベル1 20項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 18項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 9項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

教材範囲	内容
電気回路素子	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 抵抗素子</li> <li>● 容量素子</li> <li>● 誘導素子</li> <li>● 線形、非線形素子</li> </ul>
直流回路	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 直、並列回路</li> <li>● キルヒホッフの法則</li> <li>● 直流の電力</li> </ul>
交流回路	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正弦波交流</li> <li>● ベクトルと複素計算法</li> <li>● RLC交流回路</li> </ul>
線形回路網	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 回路定理</li> <li>● 2端子回路</li> <li>● 4端子回路</li> </ul>
多相交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多相交流</li> <li>● 多相交流の応用</li> </ul>
過渡現象	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 過渡現象</li> <li>● ラプラス変換</li> </ul>

レベル1 9項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 11項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 8項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

# 講座名 4. 半導体

収録項目：28項目  
学習時間目安：9時間

教材範囲	内容
半導体	● 半導体その性質
半導体の諸性質	● 元素半導体と化合物半導体 ● 真性半導体と不純物半導体 ● n型半導体とp型半導体
バンド構造とフェルミ単位	● バンド構造とフェルミ単位
主な半導体の種類と性質	● 主な半導体の種類と性質
半導体の接合	● pn接合 ● 金属と半導体の接合 ● ヘテロ接合 ● MS(MOS)接合
ダイオード	● ダイオード素子
トランジスタ	● ユニポーラ素子 ● バイポーラ素子
メモリ	● 揮発性／不揮発性メモリ素子
集積回路(IC)	● 受動素子と能動素子
デバイスプロセス	● ウエハの製造 ● ICの製造

レベル1 6項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 15項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 7項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

収録項目：22項目  
学習時間目安：6時間

教材範囲	内容
電荷と電界	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電荷</li> <li>● 電界</li> </ul>
電位	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電位と電流</li> <li>● 静電容量</li> <li>● 誘導体</li> </ul>
磁界	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 磁界</li> </ul>
電磁誘導	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電磁誘導</li> </ul>
インダクタンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インダクタンス</li> </ul>
磁性体	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物質の磁性</li> <li>● 磁化</li> <li>● 時間損失</li> </ul>
電磁波	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マクスウェルの式</li> <li>● 電磁波の放射</li> </ul>

レベル1 9項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 8項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 5項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

教材範囲	内容
電子部品	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 抵抗器</li> <li>● コンデンサ</li> <li>● インダクタ</li> <li>● 水晶振動子</li> </ul>
熱設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 熱設計の目的と必要性</li> <li>● 熱の基礎</li> <li>● 熱の伝わり方</li> <li>● 熱回路を使った熱設計</li> </ul>
ハンダ付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハンダ付けの定義と接合過程</li> <li>● ハンダおよびフラックス</li> <li>● 鉛フリーへの対応</li> <li>● 接合品質</li> </ul>
電子材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電子材料の概要</li> <li>● 基盤技術と材料</li> <li>● 厚膜技術と材料</li> <li>● 接続技術と材料</li> <li>● パッケージ技術と材料</li> </ul>

レベル1 11項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 13項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 2項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

収録項目：12項目  
学習時間目安：3時間

教材範囲	内容
基礎	<ul style="list-style-type: none"><li>● 信頼性の公式</li><li>● 信頼性データの解析</li><li>● インダクタ</li><li>● 水晶振動子</li></ul>
向上手法	<ul style="list-style-type: none"><li>● ディレーティング</li><li>● 冗長</li></ul>
故障解析	<ul style="list-style-type: none"><li>● FMEA</li><li>● FTA</li></ul>

レベル1 7項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 4項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 1項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

教材範囲	内容
計測基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測定法と測定精度</li> <li>● 有効数字と単位</li> </ul>
電圧、電流、電力の測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 直流電圧、電流の測定</li> <li>● 交流電圧、電流の測定</li> <li>● 電力の測定</li> <li>● 高電圧、高電流の測定</li> <li>● 微小電圧、微小電流の測定</li> </ul>
周波数、時間の測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 周波数の測定</li> <li>● 位相の測定</li> <li>● 測定器各論</li> </ul>
抵抗、インピーダンスの測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 抵抗測定法</li> <li>● ブリッジによる抵抗の測定</li> </ul>
波形の観測	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 波形観測概要</li> <li>● オシロスコープ</li> <li>● ロジックアナライザ</li> </ul>
磁界の測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 磁束の測定</li> <li>● 磁化特性の測定</li> </ul>
雑音の測定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雑音の種類</li> <li>● SN比と検出限界</li> <li>● 雑音除去</li> </ul>

レベル1 7項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 12項目で構成され、概念の応用を学習します

レベル3 8項目で構成され、現場での問題解決に必要な知識を身につけます

E 検定の出題範囲には含まれません。

収録項目：19項目  
学習時間目安：6時間

教材範囲	内容
鉄鋼材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉄鋼材料の基礎知識</li> <li>● 熱処理の種類と目的</li> </ul>
非鉄金属材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 銅及び銅合金</li> <li>● アルミニウム及びアルミニウム合金</li> </ul>
樹脂材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラスチックの定義と種類</li> <li>● プラスチック材料の一般的性質</li> </ul>
ゴム材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ゴムの原材料</li> <li>● ゴムの劣化</li> <li>● ゴムの寿命予測手法</li> </ul>
接着材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 接着の基礎</li> <li>● 各種接着剤概論</li> <li>● 接着剤の選定</li> <li>● 接着工程</li> <li>● 接着接合部の設計</li> <li>● 接着の耐久性、信頼性</li> <li>● 各種表面処理方法の選定と考え方</li> </ul>

レベル1 11項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 8項目で構成され、概念の応用を学習します

E 検定の出題範囲には含まれません。

収録項目：22項目  
学習時間目安：7時間

教材範囲	内容
造形加工	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイカスト加工の概要</li> <li>● プレス加工の概要</li> <li>● 樹脂成形加工の概要</li> <li>● 製品設計上の留意点</li> <li>● ダイカスト製品設計上留意点</li> <li>● せん断(抜き)加工</li> <li>● 曲げ加工</li> <li>● 絞り加工</li> <li>● プレス加工の生産方式とコスト</li> </ul>
表面処理加工	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 金属の腐食</li> <li>● めっき</li> </ul>
陽極酸化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 陽極酸化</li> <li>● 処理工程</li> <li>● 皮膜の性質</li> <li>● 素材の影響</li> </ul>
塗装	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 塗装と塗料</li> <li>● 塗装の基礎工程</li> <li>● 塗装方法各論</li> </ul>
表面技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 洗浄</li> </ul>

レベル1 10項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 12項目で構成され、概念の応用を学習します

# 講座名 11. 機構設計

E 検定の出題範囲には含まれません。

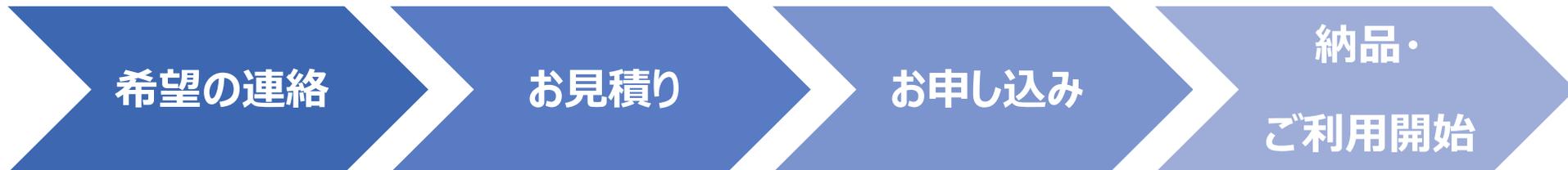
収録項目：27項目  
学習時間目安：9時間

教材範囲	内容
製図／図学	<ul style="list-style-type: none"><li>● 投影法</li><li>● 線の種類</li><li>● 寸法の記入方法</li><li>● 寸法の交差</li><li>● 表面の示し方</li></ul>
材料力学	<ul style="list-style-type: none"><li>● 荷重</li><li>● 応力とひずみ</li><li>● 力とモーメント</li><li>● 破壊の様式とその特徴</li><li>● 鉄鋼の疲れとその設計</li></ul>
機械力学	<ul style="list-style-type: none"><li>● 機械力学の基礎</li><li>● 力と力のモーメント</li><li>● 運動方程式</li><li>● 振動</li></ul>
熱力学	<ul style="list-style-type: none"><li>● 基本</li><li>● 法則</li><li>● 気体</li><li>● 熱機関</li><li>● 湿り空気</li></ul>
機械要素	<ul style="list-style-type: none"><li>● ねじ</li></ul>
機械的結合	<ul style="list-style-type: none"><li>● リベッティング</li><li>● 設計上の留意</li></ul>

レベル1 12項目で構成され、基本的な用語と概念を理解します

レベル2 15項目で構成され、概念の応用を学習します

# お申込の流れ



弊社でお申込書受領～納品までは約1週間かかります。

<p>受講を希望する科目と人数、開始希望日をお知らせください。</p> <p>※2名以上で法人申込が可能です。</p>	<p>お知らせいただいた内容でお見積書を作成します。</p>	<p>弊社で発注書フォーマットと受講者情報シートをご用意します。</p> <p>必要事項をご記入いただき、営業担当にお送りください。</p>	<p>ID発行が完了次第、企業のご担当者様にIDリストを一括納品します。</p> <p>受講者へのID付与はお客様にお願いしています。</p>
---	--------------------------------	--	---

※請求書は受講開始月の起算で発行いたします。

- ・社内外で利用可能
- ・使用端末非限定



お客様に快適にご利用いただくため、下記の環境を推奨いたします。

OS: Windows 7 以降、Macintosh OS X EI Capitan  
Webブラウザ: Google Chrome、Mozilla Firefox  
※最新のものをお使いください。

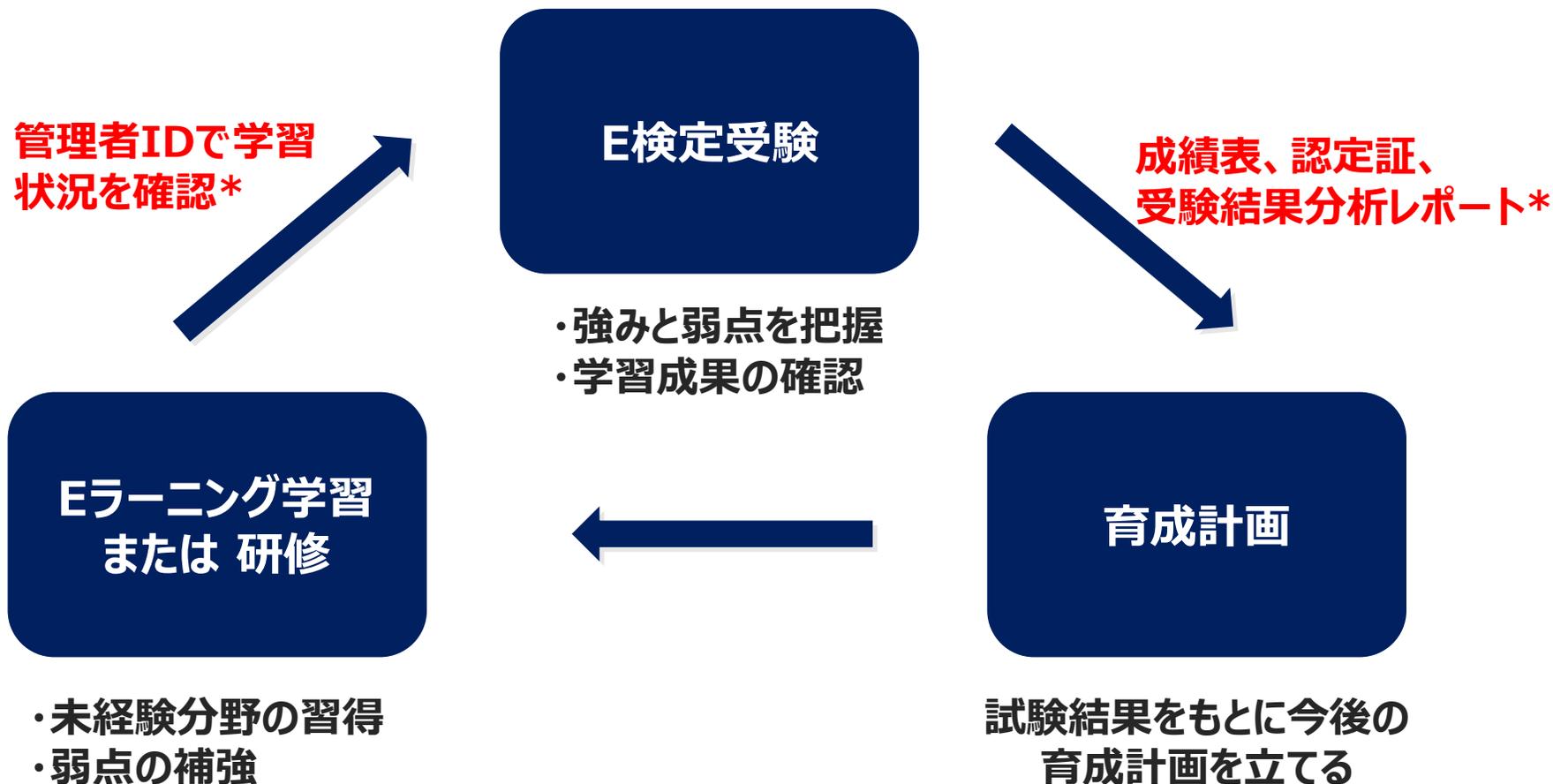
ディスプレイ解像度 : 1024x768ドット以上  
Adobe Acrobat Reader  
ブロードバンドインターネット環境  
サウンド再生環境

# 【参考資料】

## Eラーニングの効果的な活用

# E検定 試験とeラーニングの相乗効果で技術レベルを上げる

E検定で弱点を把握し、自社・社員の技術力向上の育成計画を立て、スキルアップに必要な科目をEラーニング学習で補強、そしてその学習成果をE検定で確認、というように技術力を向上させ、スパイラル式に技術者レベルを上げることができます。



※Eラーニングの管理者IDを希望の場合、無料で発行します。

※「受験結果分析レポート」はオプションメニューです。

# E検定 試験とeラーニングの対応マップ（おすすめ）

## E検定

～電気・電子系技術検定試験～

### 基本分野試験

(電子回路、デジタル、電気回路の3分野が試験範囲)

### 全分野試験

(9分野すべてが試験範囲)

### 【試験方法】

- ・年に2回の公開試験
- ・時間や場所を決められるオンサイト試験

電子回路

デジタル\*

電気回路

半導体

電磁気

実装

信頼性設計

計測

コンピュータ\*

材料

加工

機構設計

## 「電気・電子」「機械」技術eラーニング

全11講座、1講座から申込可能

各講座はレベル1～3で構成されています。

※E検定の試験科目「デジタル」と「コンピュータ」は、eラーニングでは「デジタルとコンピュータ」の1科目で提供します。\*

全分野試験の対策におすすめ

「完全パックコース」

新入・若手社員におすすめ！  
レベル1のみを抽出したパック

レベル1学習8科目パック

受験チケット+eラーニング

レベル1学習11科目パック

# E検定とeラーニングの対応表

※E検定の試験科目「デジタル」と「コンピュータ」は、eラーニングでは「デジタルとコンピュータ」の1科目にまとめています。

※各講座の受講期間は6か月です。※合計人数5名から承ります。

【参考】E検定試験の出題範囲

	分野	講座名	講座のレベル	【参考】E検定試験の出題範囲	
				全分野試験	基本分野試験
個別講座 (1講座から申込可能)	電気・電子系 ◆	1. 電子回路	レベル1～3	○	○
		2. デジタルとコンピュータ	レベル1～3	○	○
		3. 電気回路	レベル1～3	○	○
		4. 半導体	レベル1～3	○	
		5. 電磁気	レベル1～3	○	
	専門系 ▲	6. 実装	レベル1～3	○	
		7. 信頼性設計	レベル1～3	○	
		8. 計測	レベル1～3	○	
	機械系 ●	9. 材料	レベル1～2	—	—
		10. 加工	レベル1～2	—	—
		11. 機構設計	レベル1～2	—	—
個別講座のまとめ申込	◆	電気・電子系コース (1～5の5講座)	レベル1～3		
	◆▲	完全パックコース (1～8の8講座)	レベル1～3		
新入・若手社員や、 専門歴が浅い方におすすめ	◆▲	レベル1 受験パック	1～8の8講座、レベル1のみ		
	◆▲	レベル1学習8科目パック	1～8の8講座、レベル1のみ		
	◆▲●	レベル1学習11科目パック	1～11の11講座、レベル1のみ		

<b>会社名</b>	株式会社サートプロ
<b>設立</b>	2006年3月3日
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ Certification（資格検定事業）</li> <li>・資格認定・検定試験事業化支援</li> <li>・試験配信システム開発・導入支援</li> <li>・問題作成システム開発・導入支援</li> <li>・事務局運営アウトソーシング</li> <li>■ Professional（人材育成・教育支援事業）</li> <li>・人材育成・教育支援</li> <li>・マルチデバイス技術者養成講座</li> <li>・組込み・IT技術者育成</li> <li>■ Consulting（コンサルティング事業）</li> <li>・マルチデバイス向けアプリ開発</li> <li>・評価・サンプル・プロモーションアプリ開発(Android, iOS, WindowsPhone, etc)</li> <li>・技術者スキル標準策定支援</li> <li>・教育教材・コンテンツ・書籍開発</li> <li>・普及・啓蒙活動とプロモーション</li> <li>■ メンタルヘルスケア事業</li> </ul>
<b>代表取締役CEO</b>	近森 満氏
<b>加盟団体</b>	公益財団法人 画像情報教育振興協会（CG-ARTS協会） 社団法人組込みシステム技術協会（JASA） 社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ） 一般社団法人 Open Embedded Software Foundation(OESF) 一般社団法人 データサイエンティスト協会 一般社団法人 IT職業能力支援機構(IT-CASA) 東京商工会議所 Knowledge & Technology Information Network(KT-NET) IoT検定制度委員会(IoTee) PHP認定インテグレーター(BOSS-CON JAPAN) アジャイルソフトウェア開発技術者検定試験コンソーシアム NPO法人組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会(SESSAME) 電気・電子系技術者育成協議会
<b>住所</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本社</li> <li>■ 代々木研修センター</li> <li>〒151-0053</li> <li>東京都渋谷区代々木1-36-6 代々木駅前ビル7F</li> <li>TEL : 03-6276-1168 / FAX : 03-6276-1169</li> </ul>

## ご挨拶

技術者向け資格試験・認定制度の企画・開発・運営等の教育支援業務を事業の中核としています。人材育成の教育支援事業を通して、今後の日本のものづくり技術やユビキタス社会の発展に寄与し、ひいては日本のものづくりのカルチャーを世界に発信することを目標にしています。

## ミッション・ステートメント

プロフェッショナルな新しい資格試験プログラムの企画・立案、構築、マーケティング、プロモーション、運営事務等を行い、新しい技術やスキルの普及・啓蒙活動、技術者への技術習得支援の実施、技術スキルの評価・認定事業に対するマーケットモチベーション向上を通じて、社会に貢献することをミッションとしていく会社であること、その想いを社名としています。

詳細・プラン内容・費用に関するお問合せ

株式会社日経BPマーケティング  
法人営業ユニット 法人営業第三部

E-mail : [kenshu@nikkeibp.co.jp](mailto:kenshu@nikkeibp.co.jp)